

透析室の日々の仕事は、多数の患者を同時に相手にする体外循環管理であり、必然的にインシデント、アクシデント、またオカレンスが発生しやすい。近年の透析患者は高齢化しているため、認知症、サルコペニア、心疾患などの内科系疾患、あるいは整形外科系疾患を合併している頻度が高く、ADLの低下している症例も多い。そのため、透析室医療者にとって透析ケアのみならず、透析時の患者ケアにも大変な負担がかかる。そのような環境の中で、医療事故を回避し、かつ質の高い透析医療を提供するには、医療安全に関わる知識を習得することは必須である。

透析室での医療事故発生時、感染症多発時、地域での災害発生時、患者送迎時の事故・事件発生時などは、迅速にかつチームワークよく多職種で対応する必要がある。そのためには、日ごろから予防策をマニュアル化し、時にはこれらの事故・事件発生時に対する模擬訓練も必要かと思われる。本特集では、さまざまな透析室での医療安全に係る事項が取り上げられており、その実情と対策が紹介されている。現場経験豊富な各執筆者の力作が揃っている。日頃の業務に役立てていただけると幸甚である。

(西 慎一)

2023年(Vol. 39)特集のご案内

- | | |
|--|--------------------------------|
| No.① 糖尿病透析患者の全身管理を極める
—専門医との連携を目指して | No.⑧ 腹膜透析の展開—生き残りをかけた在宅医療 |
| No.② 血液透析導入の処方 | No.⑨ 在宅・長時間透析 2023—快適で長生きするために |
| No.③ 透析スタッフのメンタルヘルス | No.⑩ 透析患者の希望(ホープ)を照らす |
| No.④ もっと知ろう 透析患者の栄養と身体評価 | No.⑪ プライマリーナースとしての透析看護 |
| No.⑤ オンライン HDF の基礎から応用 | No.⑫ 血液浄化法に応じた食と栄養 |
| No.⑥ 保存的腎臓療法(CKM) | No.⑬ 透析室のベストな医療安全管理 |
| No.⑦ 透析施設における感染症対策〔増刊号〕 | |

(既刊は○)

臨牀透析® Vol.39 No.13

© 2023 年 12 月 10 日発行

定価：2,860 円

(本体 2,600 円＋税 10%)

- ・ 2024 年 年間購読料(増刊号含む13冊, 税込)
冊子版 39,050 円
電子版(個人のみ) 39,050 円
冊子版＋電子版(個人のみ) 44,550 円
(詳しくはホームページをご覧ください)
- ・ 年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込みください。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail dialysis@nmckk.co.jp

URL <https://www.nmckk.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 シナノ印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2023, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・ JCOPY<出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所／株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 電話(03)3814-8541